

駒場野公園の記録 観察年																			検索表記号
00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
△▼					△	△		△		△		△	△	△	△	△	△		Acd
4/21, 2000/5/5, 駒場 4 (駒場公園) : 2004/6/3, 下目黒 5 (東京都立林試の森公園) : 2004/4/9, 大岡山 2 : 2007/6/19																			
	△																		Aab
2018/3/27, 2018/8/7, 2018/10/16, 2018/12/18, 大岡山 2 : 2008/12/7																			
				▼												△			Abd
																			Abcde
				▼	△		△	△										△	Abd
1 : 2004/7/10, 柿の木坂 1 : 2007/8/3																			
											△						△		Acd
						△									△				Acd
▼	△		△▼	▼						▼			△	△			△		Abcd
/10/19, 2004/5/24, 2010/6/3, 中目黒 3 : 2017/8/15, 大岡山 2 : 1976/11/5, 2003/12/7																			
						△													Acd
	△	△▼	△▼			△		△		△	△	△			△			△	Abcd
19, 駒場 4 (駒場公園) : 2004/6/22, 下目黒 5 (東京都立林試の森公園) : 2003/10/17, 2004/6/4, 2004/7/1, 工業大学) : 2004/6/12																			
			△▼																Acdef
▼				▼															Abcd
川) : 2017/5/31, 大岡山 2 : 2003/10/3																			
▼	△		△▼		△												△▼		Abcdf
山 1 : 2004/8/22, 大岡山 2 (東京工業大学) : 2004/8/21																			
	△		△▼	▼									△					△	Aabcd
/9/13, 2003/10/19, 2004/5/7, 2004/8/19																			
																			Abd
																			Ac
△		△	▼																Abcd
	△	△	▼																Abcde
場3(東京大学駒場 I キャンパス) : 2004/6/17, 駒場 4 (駒場公園) : 2004/5/11, 中目黒 1 (目黒川船入場) : 2006/9/3, 中目黒 2 (中目黒公園)																			
34	33	23	50	59	27	39	42	39	29	37	25	44	25	29	33	33	43	40	

arachnol, 41(2): 119-132.

表2. 駒場野自然クラブ実施日

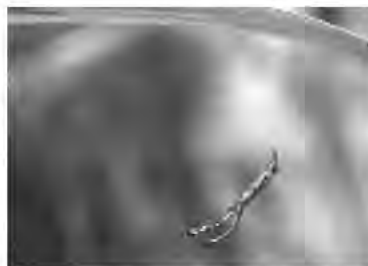
年	90	92	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18
月	8	9	7	7	9	9	7	10	7	10	7	10	6	9	7	9	7	9	7	9	7	9	9	9	7	9	9
日	5	6	3	2	1	7	5	3	2	7	7	5	6	4	2	2	6	6	4	4	1	15	7	6	3	3	2

ぎたい
擬態する
クモ

クモの中には、自分が生活する環境に似た色や物の形をしたり、他のいきものに似た形をするものがあります。



アリグモ
アリによく似ていて、アリと見間違われることもあります。



マネキグモ
足をまっすぐに伸ばした姿は枯れ枝が糸に引っかかったかの様です。



ヨツデゴミグモ
巣にゴミを付けて自分もゴミのふりをしている。本物はどこでしょうか？

身近なところにクモはいるかも！？ -これまでの調査結果から-

ちょうさけっか

2018年12月31日までに集まった情報は123種、1347件でした。そのうち産地が町丁名まで記録があり、種まで同定できていた1338件の情報をもとに、目黒区内でクモが生息していそうな場所を探してみました。

町丁名別確認種数が11種を越えたのは、駒場2丁目、大岡山2丁目、碑文谷6丁目、下目黒5丁目、中目黒2丁目、駒場4丁目の6町丁名でした(図1a)。公園単位での確認種数は、駒場野公園で113種、碑文谷公園で20種、東京都立林試の森公園で17種、中目黒公園で12種、駒場公園で11種で、公園以外では大岡山2丁目の東京工業大学キャンパスの記録数が多かったです。これらのデータは、観察日・観察場所の偏りが大きく、目黒区内の各町丁名のクモ相を正確に反映しているわけではあり

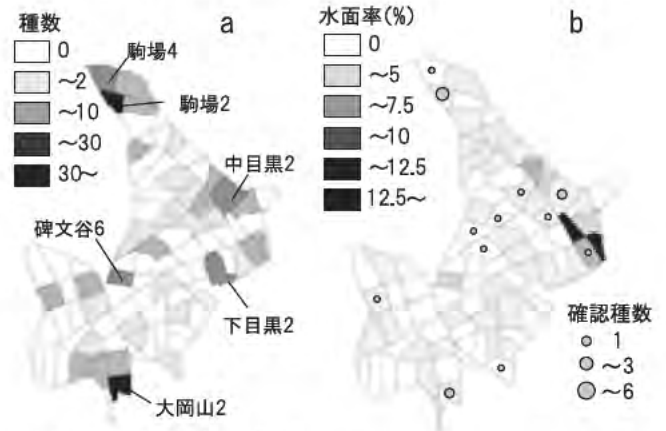


図1. 町丁名別クモ種数
a クモの種数 b 水面率と水辺のクモの確認状況

ませんが、ある程度まとまった記録がある地域の環境*1をもとに、区内でクモが観察できそうな場所を探してみました。

各町丁名別のみどり率(樹木被覆地・草地・屋上緑化・農地・水面が占める割合)と、主な公園の分布(図2)をみると、クモの種数が多かった町丁名はみどり率が高く、大きな公園を有していました。5千㎡以上の公園等を対象とし、樹林・草地・水面が公園に占める割合とクモの確認種数を比べたところ、今回クモが10種以上確認された公園とクモの確認種数が少なかった公園には大きな差はありませんでした(図3)。町丁名別の水面率と水辺を指標するクモ*2の記録種数の関係を見ると概ね重なっていましたが、水面率が0%の所でも記録がありました(図1b)。これは、みどりの実態調査では調査対象としていなかった水辺

(例えば、お寺や神社の池、学校のピオトープなどの身近な小さな水辺)もクモの生息場所として機能している可能性を示しています。

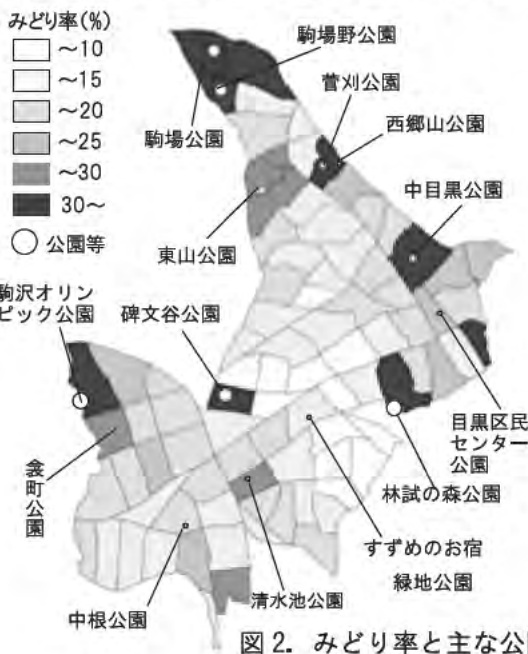


図2. みどり率と主な公園
○の大きさは公園の規模を表す

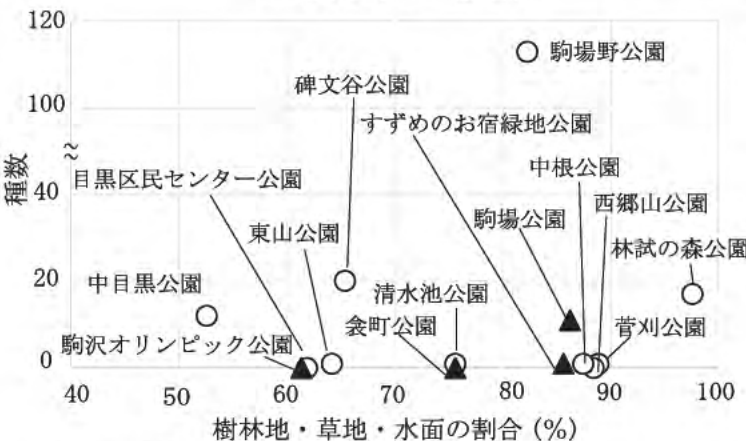


図3. 樹林地・草地・水面の割合と種数
○ 池あり ▲ 池なし

*1環境条件として、みどりの実態調査(目黒区：2015)のデータを使用

まとめ クモを探す時はこんなところを探してみよう！

- ① 樹林地や草地がある身近な公園
- ② 公園やお寺・神社・ピオトープなどの身近な水辺

*2 水辺を指標するクモ：アシナガクモ・トガリアシナガクモ・ヤサガタアシナガクモ・ナガコガネクモ・キクツキコモリクモ・キバラコモリクモ(これらの種は「農業に有用な生物多様性の指標生物調査・評価マニュアルⅡ 資料」と新海栄一氏への聞き取りにより選定)